

議第3号議案

平成23年度及び平成24年度における横浜市市会議員に対する期末手当の額の特例に関する条例の制定

平成23年度及び平成24年度における横浜市市会議員に対する期末手当の額の特例に関する条例を次のように定める。

平成23年5月31日提出

横浜市会議員

足立ひでき	有村俊彦	伊藤大貴
磯部圭太	大岩真善和	大桑正貴
木下義裕	串田久子	篠原豪
豊田有希	平野和之	藤崎浩太郎
望月高徳	横山勇太朗	

横浜市条例（番号）

平成 23 年度及び平成 24 年度における横浜市市会議員に対する期末手当の額の特例に関する条例

平成 23 年度及び平成 24 年度における市会議員に対する期末手当の額については、横浜市職員に対する期末手当及び勤勉手当に関する条例（昭和 31 年 12 月横浜市条例第 48 号）第 4 条の規定にかかわらず、同条の規定による額から当該額の 10 分の 5 に相当する額を減じた額とする。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、平成 23 年 6 月 1 日から施行する。

（この条例の失効）

2 この条例は、平成 25 年 3 月 31 日限り、その効力を失う。

提 案 理 由

平成 23 年度及び平成 24 年度における市会議員に対する期末手当の額を減額するため、平成 23 年度及び平成 24 年度における横浜市市会議員に対する期末手当の額の特例に関する条例を制定したいので提案する。

参考

横浜市職員に対する期末手当及び勤勉手当に関する条例（抜粋）

（特別職職員の期末手当）

第4条 横浜市市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例（昭和31年8月横浜市条例第30号）第4条第1項に規定する議員（以下「議員」という。）に対する同条第2項に規定する期末手当の額及びその支給方法並びに横浜市常勤特別職職員の給料及び手当に関する条例（昭和31年8月横浜市条例第25号）第8条第1項に規定する市長等に対する同条第2項に規定する期末手当の額及びその支給方法については、職員の例による。ただし、第2条第4項の規定に基づく額並びに議員に係る第2条の2及び第2条の3の規定に基づく支給方法については、この限りでない。

（第2項省略）

議第3号議案の審査方法（案）

項目		調整内容
1	議案発送	5月24日（火）本会議終了後
2	通告期間	議案発送後から5月27日（金）午後5時まで
3	上程日	5月31日（火）の本会議
4	提案理由説明	簡潔に実施
5	議案関連質疑	通告に応じ実施
6	委員会付託	市会運営委員会に付託
7	委員会審査	今定例会中審査は行わず、閉会中継続審査